

令和6年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

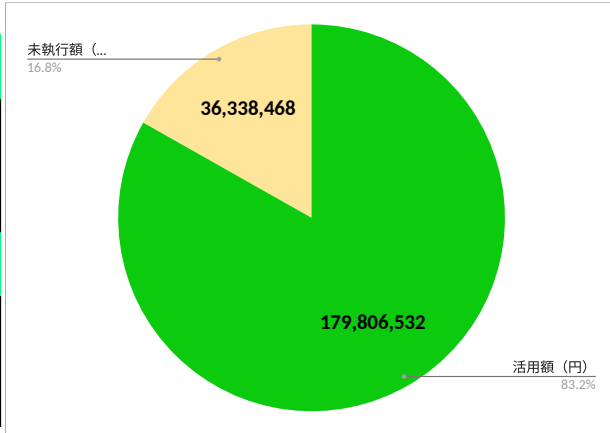
京 都 府
舞 鶴 市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和6年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

2025年10月7日

1 活用状況（全体像）＜令和元年度から令和6年度まで＞

区 分	令和元年度～5年度	令和6年度	計	令和6年度末時点の活用率
活用額 (円)	104,066,532	75,740,000	179,806,532	83%
譲与額 (円)	162,063,000	54,082,000	216,145,000	
未執行額の活用方針				
未執行額は、森林境界明確化作業、意向調査実施費用などの森林経営管理制度の推進に向けた事業や森林整備に関する事業に充当を予定しています。				



2 令和6年度の具体的な活用状況 ※詳細は別紙のとおり

区 分	使途・目的	事業費（円）		事業の成果・効果
		総額	うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	43,061,449	43,029,202	○東地区の山林について航空レーザー測量データ等による森林の現況調査を民間事業者に委託した。 ○市内2地区について、今後の集積計画に繋がる意向調査を実施することができた。 ○＜令和5年度からの繰越事業＞ 舞鶴市加佐地区及び池内地区120km ² の森林資源解析が完了。加佐地区内の1地区境界明確化事業を行った。
	その他森林整備事業	28,381,856	28,381,856	舞鶴市字多称寺の市有林のモデル皆伐実施後の実験的な再造林を進めることができた。 里山の整備や放置竹林の解消等に取り組む地域団体等を支援し、地域環境の整備を進めることができた。
森林整備 の促進	人材の育成及び確保	0	0	
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発	0	0	
	木材利用の促進	328,942	328,942	市が管理する農業公園の一部に木質化のため、国産材を活用した。
	その他森林整備の促進に関する事業	4,000,000	4,000,000	狩猟期のニホンジカ500頭の捕獲が進み、森林内の食害などの被害の低減ができました。
小計（令和6年度活用額計）＜①＞		75,772,247	75,740,000	
前年度からの繰越執行額＜②＞			34,000,000	
次年度への繰越額＜③＞			13,090,000	
基金積立＜④＞			0	
基金からの取り崩し＜⑤＞			748,000	
合計＜①－②＋③＋④－⑤＞			54,082,000	※令和6年度の譲与総額と一致

3 事業実績

舞鶴市森林航空レーザ計測及び森林資源解析業務の実施 【森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進】

※令和5年度からの繰越事業

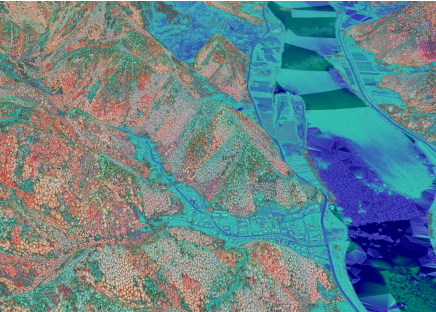
加佐地区及び池内地区の森林資源解析を実施しました。

上記のうち、和江地区で同意をいただき、森林境界明確化とそれに伴う森林の保全図作成を行い、森林経営管理制度の着手に向けて下地を作っています。

＜詳 細＞

- 森林資源解析
面 積：120km²
- 森林境界明確化に伴う森林保全図作成
地 区：和江
林 班：134～139
面 積：331.39ha
筆 数：649筆
その他：地域で説明会を2回行い、同意取得までを完了。

※説明会に来られなかった該当地区の森林所有者には、令和7年度に個別の文書を発送し、同意を取得。



森林の資源解析図（一部抜粋）



和江地区での境界保全図の確認風景

山から地域を元気にする事業の実施 【その他森林整備事業】

自治会や農事組合等の団体が手入れの行き届いていない里山整備に要する経費に対して、補助金を交付しました。日当、委託費、消耗品費などに充当することができ、新たに里山整備に取り組む団体の発足や団体同士の交流も行われています。今後は団体間の連携を強化するため、ネットワーク化を推進していく予定です。

＜詳 細＞


申請団体：20団体
延べ人数：790名
実施面積：168.69a（約1.68ha）

- 団体での作業 147.76a
- 業者委託 20.93a

※令和7年度からは、申請団体を対象にネットワーク化を図るため、情報交流会や現地見学会の実施を予定しています。



作業前



作業後